

週報

日本基督教団 翠ヶ丘教会

since 1964

2026 年度年間聖句

「主は人の一步一步を定め
御旨にかなう道を備えてくださる。」
(詩編 37 編 23 節)



どなたにも開かれている定期集会

主日礼拝 毎日曜日 午前 10 時半
子どもの教会 毎日曜日 午前 9 時 ~10 時
祈 禱 会 各水曜日
○昼の聖書研究祈禱会
(第3・午後2時)
●夕の祈禱会
(第2、第4・午後7時)

牧 師 井 殿 準

〒 252-0312 相模原市南区相南 2-25-65
TEL. 0 4 2-7 4 2-1 5 9 3
FAX. 0 4 2-7 4 2-1 3 9 3
ホームページ: <http://www.midorigaoka.jp>
郵便振替口座 日本基督教団翠ヶ丘教会 本会計
0 0 2 9 0-4-8 0 7 0 7

3207 2026 年 4 月 26 日

礼 拝 式 順 序

(復活節第4主日)

	司 式 者	井 殿 準	
	奏 楽 者	宮 崎 由 紀 子	
前 奏			奏 楽 者
招 詞	詩 編	103 : 1 ~ 5	司 式 者
讚 美 歌	3 5 6	「インマヌエルの主イエスこそ」	一 同
聖 書		ヨハネ 13 : 31 ~ 35 (新 P. 195)	司 式 者
使徒信条	(9 3 - 4 - A)		一 同
祈 禱			司 式 者
讚 美 歌	5 3 1	「主イエスこそわが望み」	一 同
説 教		「神の愛に根ざして」	司 式 者
祈 禱			”
讚 美 歌	4 8 7	「イエス、イエス」	一 同
献 金			”
主の祈り	(9 3 - 5 - A)		”
頌 栄	2 8	「み栄えあれや」	”
祝 禱			司 式 者
答 唱	4 0 - 6	「アーメン」	一 同
		~ 「主の平和を」と、祈りを込めて隣席の方々と挨拶を交わしましょう~	
報 告			司 式 者
讚 美 歌	9 2	「主よ、わたしたちの主よ」	一 同

- ・当教会では讚美歌 21 と新共同訳聖書を使用しています。お持ちでない方は受付に常備されているものをご使用ください。
- ・立ち座りのご不自由な方はどうぞ着席のままお臨みください。
- ・FM電波による補聴器が用意されています。受付に常備してありますのでご利用ください。

先週の説教要旨

「もしも私が羊なら」

(ヨハネ 10 : 7 ~ 18)

詩編 23 編には、「主は羊飼ひ、わたしには何も欠けることがない。主はわたしを青草の原に休ませ、憩いの水のほとりに伴ひ、魂を生き返らせてくださる」と歌われている。しかし、実際の羊たちが暮らす場所は、「青草の原」と言うよりも、水も食糧も欠乏した、危険に満ちた場所であった。何故、羊たちに「何も欠けることがない」のか？ と言えば、それは羊飼ひがいてくれるからにはほかならない。羊飼ひがいなければ、そこには欠乏しかなく、羊たちは「死の陰の谷」でしかないような場所に生きなくてはならないのだ。

主イエスは、「わたしは良い羊飼ひである」と語った。「わたしこそが、羊を青草の原に休ませる良い羊飼ひである」「わたしこそが、死の陰の谷を行く時も、羊たちを守ることができる良い羊飼ひなのだ」ということだ。しかし、人々は、この「良い羊飼ひ」の声に耳を傾けることをしなかった。主イエスの最もそばにいた弟子たちでさえ、主イエスを見捨てて裏切った。何故だろう？ それは、人々が、「わたしは良い羊飼ひである。良い羊飼ひは羊のために命を捨てる」という主イエスの言葉を、ただの言葉としてしか聞かなかったからではないだろうか？

「良い羊飼ひは羊のために命を捨てる」。ここで「羊」と言われているのは、「あの人」「この人」のことではなく、「私自身」のことだ。主イエスは、まさに「この私」のために命を捨てるとおっしゃってくださったのだ。このことに真実に気づかされる時、我々は「こんなに有り難いことはない」と喜びに打ち震えずにはいられなくなる。かつて主を裏切った弟子たちも、そのことを知った後は、もはや何ものも恐れることなく、殉教も厭わずに、喜びの内に主の証し人として生きた。「良い羊飼ひは羊のために命を捨てる」という言葉は、何気なく聞くと、ただの言葉にしか聞こえないかも知れないが、それほどまでに我々を決定的に変える、大きな決定的な喜びをもたらす言葉でもあるのだ。

我々は「あなたのためなら喜んで命を捨てる」と主から言われている羊たちである。我々はこのことがどれほど恵み深いことであるかに気づく羊でありたい。